この取扱説明書は、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に 届くようお取り計らいください。当製品を安全にご使用いただくた め次の事項をお守りください。また、ご使用前には必ずこの取扱説 明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

介注 意

感電の恐れがありますので、下記の事項をお守りください。

- ・端子への接続は活線状態で行わないでください。
- ・端子への接続は緩みのないようにしっかりと締め付けてくだ さい。
- ・通電中は端子に触れないでください。

次のような場所では使用しないでください。故障、誤動作等の 原因となります。

- ・雨、水滴、日光が直接当たる場所。
- ・高温、多湿やほこり、腐食性ガスの多い場所。
- ・外来ノイズ、電波、静電気の発生の多い場所。
- ・振動、衝撃が常時加わったり、又は大きい場所。

■点 検

広角度形指示計器がお手元に届きましたら、仕様の違いがないか、 また輸送上での破損がないか点検してください。本計器は厳しい品 質管理プログラムによるテストを行って出荷しています。品質や仕 様面での不備な点がありましたら形名・製品番号をお買い求め先又 は当社営業所迄ご連絡ください。

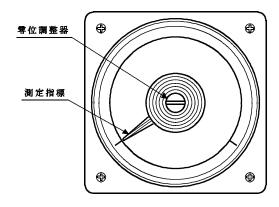
■使用上の注意

①精密計器のため、運搬、取付け、その他取り扱いには十分ご注意 ください。

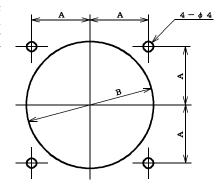
②本計器がサージ電圧にさらされる危険のある場合には、測定入力 端子の片方をアースしてご使用ください。

③本計器の仕様・規格に適する範囲でご使用ください。

■各部の名称



■パネルカット寸法 A及びBの各寸法は 右のパネルカット寸 法表を参照してくだ さい。



■本体の取付方法

パネル前面から本計器を挿入し、つぎにパネル裏面の四隅の取付ボ ルトに附属のナットをナット回し等で締め付けてください。

ナットの適正締付けトルク: 0.36~0.48N·m

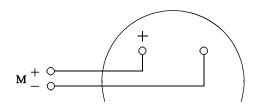
計器の測定入力端子はM4ねじです。圧着端子などで正確確実に配 線してください。

端子ねじの適正締付けトルク: 0.74~0.88N·m

●測定入力端子

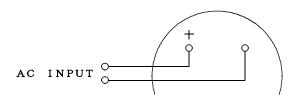
①直流電圧計·直流電流計·受信指示計

極性を間違えないように測定入力を接続してください。また、指定 された附属品のある場合は附属品を接続してください。



②交流電圧計 · 交流電流計

測定入力を接続してください。また、指定された附属品のある場合 は附属品を接続してください。



転 ■運

①入力定格を確認し、配線に間違いのないことを確認してください。 ②測定を開始する前に、測定指標の零位(入力定格がDC4~20 mA又はDC1~5Vの場合には、基準電圧電流発生器などでDC 4mA又はDC1Vの信号を測定入力端子に入力したとき)を確認 してください。

もし、零位のずれがある場合には、本計器の前面にある零位調整 器を回して指標が0を指示するように調整してください。

注) 入力定格DC1~5Vで入力インピーダンスが1M Ω 以上の 7331付属仕様のとき入力端子を開放のまま7331の補 助電源を投入しますと、測定指標が目盛の上限値以上を指示 します。

■パネルカット寸法表

単位:mm 4 法 В Α 名 W - 253 2 6 7 W = 2 C2.4 5 4

●対象機種:W-25,W-2Cシリーズ

●この取扱説明書の仕様は2015年4月現在のものです。

鶴賀電機株式会社

本社営業部 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉1丁目3番23号 TEL 06(6692)6700(代) FAX 06(6609)8115 横浜営業部 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1丁目29番15号 TEL 045(473)1561(代) FAX 045(473)1557 東京営業部 〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目25番16号 TEL 03(5789)6910(代) FAX 03(5789)6920 名古屋営業部 〒460-0015 名古屋市中区大井町5番19号サンパ-ウ東別院ピル2F TEL 052 (332) 5456 (代) FAX 052 (331) 6477

当製品の技術的なご質問、ご相談は下記まで問い 合わせください。

技術サポートセンター 0000120-784646 受付時間: 土日祝日除く 9:00~12:00/13:00~17:00

この取扱説明書は、本製品をお使いになる担当者のお手元に確実に 届くようお取り計らいください。本製品を安全にご使用いただくた め次の事項をお守りください。また、ご使用前には必ずこの取扱説 明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

介注 意

感電の恐れがありますので、下記の事項をお守りください。

- ・端子へ接続する場合は、活線状態で行わないでください。
- ・端子への接続は緩みのないようにしっかりと締め付けてくだ さい。
- ・測定中は測定入力端子に触れないでください。

次のような場所では使用しないでください。故障、誤動作等の 原因となります。

- ・雨、水滴、日光が直接当たる場所。
- ・高温、多湿やほこり、腐食性ガスの多い場所。
- ・外来ノイズ、電波、静電気の発生の多い場所。
- ・振動、衝撃が常時加わったり、又は大きい場所。

■点 検

T□W-4Bがお手元に届きましたら、仕様の違いがないか、また 輸送上での破損がないか点検してください。本計器は厳しい品質管 理プログラムによるテストを行って出荷しています。品質や仕様面 での不備な点がありましたら形名・製品番号をお買い求め先又は当 社営業所迄ご連絡ください。

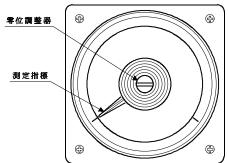
■使用上の注意

①精密計器のため、運搬、取付け、その他取り扱いには十分ご注意 ください。

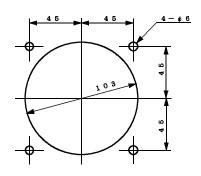
②本計器がサージ電圧にさらされる危険のある場合には、測定入力 端子の片方をアースしてご使用ください。

③本計器の仕様・規格に適する範囲でご使用ください。

■各部の名称



■パネルカット寸法



■本体の取付方法

パネル前面から本計器を挿入し、つぎにパネル裏面の四隅の取付ボ ルトに附属のナットをナット回し等で締め付けてください。

ナットの適正締付けトルク:1.59~2.16N·m

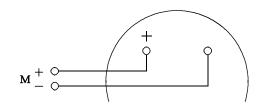
本計器の測定入力端子はM5ねじです。圧着端子などで正確確実に 配線してください。

端子ねじの適正締付けトルク:1.2~1.3N·m

●測定入力端子

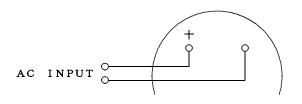
①直流電圧計·直流電流計·受信指示計

極性を間違えないように測定入力を接続してください。また、指定 された附属品のある場合は附属品を接続してください。



②交流電圧計 · 交流電流計

測定入力を接続してください。また、指定された附属品のある場合 は附属品を接続してください。



■運 転

①入力定格を確認し、配線に間違いのないことを確認してください。 ②測定を開始する前に、測定指標の零位(入力定格がDC4~20 mA又はDC1~5Vの場合には、基準電圧電流発生器などでDC 4mA又はDC1Vの信号を測定入力端子に入力したとき)を確認 してください。

もし、零位のずれがある場合には、本計器の前面にある零位調整 器を回して指標が0を指示するように調整してください。

注) 入力定格DC1~5Vで入力インピーダンスが1M Ω 以上の 7331付属仕様のとき入力端子を開放のまま7331の補 助電源を投入しますと、測定指標が目盛の上限値以上を指示 します。

●この取扱説明書の仕様は、2015年4月現在のものです。

本社営業部 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉1丁目3番23号 TEL 06(6692)6700(代) FAX 06(6609)8115 横浜営業部 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1丁目29番15号 TEL 045(473)1561(代) FAX 045(473)1557 東京営業部 〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目25番16号 TEL 03(5789)6910(代) FAX 03(5789)6920 名古屋営業部 〒460-0015 名古屋市中区大井町5番19号サンパーク東別院ピル2F TEL 052 (332) 5456 (代) FAX 052 (331) 6477

当製品の技術的なご質問、ご相談は下記まで問い 合わせください。

技術サポートセンター 000120-784646 受付時間: 土日祝日除く 9:00~12:00/13:00~17:00